

# 市場メカニズム

アジア各国における温室効果ガスの効率的な排出削減を目指して、新たな市場メカニズムの制度設計と既存の市場メカニズムの制度改善を提案し、実施を促進します。

これまで10年間にわたるCDMの運用経験から、地球温暖化対策の分野で市場メカニズムが有効に機能することが明らかとなりました。今後もより一層の地球温暖化対策を強化する上で、既存メカニズムの制度改善に加えて新たな市場メカニズムの創設が期待されています。新たな市場メカニズムの例としては、NAMAクレジット、二国間クレジット、セクター別クレジットなどがあります。また、多くのアジア諸国にとっては、自国内での国内排出量取引制度やクレジット (VER) 制度の構築は未経験の分野であり、これらも新たな市場メカニズムとなります。IGES市場メカニズムグループは、様々な形態の市場メカニズムに関する専門的知見や運用ノウハウをもって、その制度構築・運営のために途上国政府、民間事業者、NGOとの協力を行ってゆきます。



## 研究コンポーネント

### ☑ 新たな市場メカニズム実施のための キャパシティビルディング

協力国: カンボジア、中国、インド、インドネシア、ラオス、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム



#### 温室効果ガス削減 プロジェクトの発掘及び 開発支援

セクター別ワークショップの開催、プロジェクト設計書 (PDD) 作成の技術的コンサルテーション、GHG削減プロジェクトのバリデーション (妥当性確認) 及び検証ワークショップ、地方政府との地域ワークショップの開催等を実施しています。

#### 組織体制の支援

NAMAクレジット、二国間クレジット、国内排出量取引制度、クレジット (VER) 制度といった様々な形態の新たな市場メカニズムを実施するための運営体制と頑強なMRV体制を構築するための支援を行っています。

#### 情報提供と普及啓発

効率的に温室効果ガス削減プロジェクトを実施するために、途上国政府、民間事業者等の関係者に対し、新たな市場メカニズムに関する包括的で詳細な情報・知見を提供しています。

### ☑ 活動報告

- 「アジア太平洋地域におけるCDMプロジェクトの地理的広がり改善に向けたワークショップ」の開催：IGESは、アジア開発銀行 (ADB) 及び国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) 事務局とワークショップを共催しました。CDMプロジェクト開発の障害を明らかにし、CDM改革案を提案、また現地のCDM事業者と一緒にCDMプロジェクト開発支援を行いました。
- 「IGES新メカニズムキャパシティ・ビルディング 2011年度博多総会」の開催：博多総会では2011年度のキャパシティビルディングの活動内容について情報共有するとともに、2013年以降の市場メカニズムの展望や各国の現状を踏まえた国内炭素市場の在り方、CDM改革案について、活発に議論が行われました。



IGES 新メカニズムキャパシティ・ビルディング  
2011年度博多総会 (2012年3月8-9日 博多)

### ☑ データベース

UNFCCC事務局とIGESは2008年5月にCDMデータの交換に関する覚書を締結し、データ分析に関する協力を実施しています。

出版物・データベース

京都議定書関連情報



| Year | CO2  | CH4 | N2O | HFC | PFC | Total |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 2000 | 19.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.2  |
| 2001 | 19.2 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.3  |
| 2002 | 19.3 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.4  |
| 2003 | 19.4 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.5  |
| 2004 | 19.5 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.6  |
| 2005 | 19.6 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.7  |
| 2006 | 19.7 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.8  |
| 2007 | 19.8 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.9  |
| 2008 | 19.9 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.0  |
| 2009 | 20.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.1  |
| 2010 | 20.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.2  |
| 2011 | 20.2 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.3  |
| 2012 | 20.3 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.4  |
| 2013 | 20.4 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.5  |
| 2014 | 20.5 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.6  |
| 2015 | 20.6 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.7  |
| 2016 | 20.7 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.8  |
| 2017 | 20.8 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.9  |
| 2018 | 20.9 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 21.0  |
| 2019 | 21.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 21.1  |
| 2020 | 21.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 21.2  |

温室効果ガス排出量データ

- 図解京都メカニズム
- CDM in Charts
- 国別登録簿データベース
- 将来の市場メカニズムに関する国際交渉におけるオプション
- 要約京都議定書
- 温室効果ガス排出量データ

CDM 改革提案レポート



CDM改革2011

検証と今後に向けて(英語)：現在進行中のCDM改革の状況について、データを通じた定量分析をもとに評価検証し、CDM改革の進展に向けた政策提言をしています。本レポートでは、2011年のCDM改革で論点となった事項に着目し、様々な視点から分析と評価を行っています。

CDM 各国情報



IGES国別ハンドブック：

カンボジア、中国、インド、インドネシア、ラオス、モンゴル、フィリピン、タイのCDMの現状と基本データをまとめた資料を公開しています。

新たな市場メカニズム



新たな市場メカニズムチャーツ(英語)：UNFCCC事務局に提出された各国からの提案をもとに、2013年以降の市場メカニズム構築に関する各国からの検討案を要約したテキストブックです。

CDM・JIプロジェクト関連データ(毎月更新)

| Project ID | Host Country | Project Type | Start Year | End Year | Status |
|------------|--------------|--------------|------------|----------|--------|
| ...        | ...          | ...          | ...        | ...      | ...    |

CDMプロジェクトデータベース

| Program ID | Host Country | Program Type | Start Year | End Year | Status |
|------------|--------------|--------------|------------|----------|--------|
| ...        | ...          | ...          | ...        | ...      | ...    |

プログラムCDM(PoA)データベース

- CDMプロジェクトデータベース
- CDMプロジェクトデータ分析・CER供給予測
- CDMモニタリング・発行データベース
- CDM審査・却下プロジェクトデータベース
- CDM審査・却下プロジェクトデータ分析
- CDM投資分析データベース
- プログラムCDM(PoA)データベース
- JIプロジェクトデータベース

CDMグリッド排出係数関連データ / CDM排出削減計算シートシリーズ

| Activity | Grid Emission Factor (gCO2e/kWh) |
|----------|----------------------------------|
| ...      | ...                              |

- グリッド排出係数一覧表  
国連で登録されたCDMプロジェクトで使用されているグリッド排出係数値およびアルゼンチン、ブラジル、カンボジア、中国、インド、インドネシア、マレーシア、モンゴル、シンガポール、タイ、ウズベキスタン、ベトナムが公表しているグリッド排出係数値を掲載しています。
- グリッド排出係数計算シート  
(シンプル/平均OM、オプションA、グリッドシステム接続発電所バージョン)
- プノンペン電力グリッドのグリッド排出係数(カンボジア)
- 排出削減計算シート
  - ACM0010(家畜ふん尿管理システム)
  - ACM0012(廃エネルギー回収)
  - ACM0014(産業廃水処理)
  - AMS-III.D.(家畜ふん尿管理システムにおけるメタン回収)
  - AMS-III.F.(コンポスト化によるメタン排出の回避)
  - AMS-III.G.(廃棄物の埋立処分におけるメタン回収)
  - AMS-III.H.(排水処理でのメタン回収)

出版物・データベースはすべてIGESウェブサイトからダウンロード可能です <http://www.iges.or.jp/jp/cdm/>

お問い合わせ

IGES市場メカニズムグループ  
 ■ Tel: 046-826-9592 ■ Fax: 046-855-3809 ■ E-mail: cdm-info@iges.or.jp



公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)  
 〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町上山口2108-11  
 TEL: 046-855-3700 FAX: 046-855-3709 E-mail: iges@iges.or.jp URL: http://www.iges.or.jp

